

## 船舶事故調査報告書

平成24年1月19日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 横山 鐵 男（部会長）  
 委員 庄 司 邦 昭  
 委員 石 川 敏 行  
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡	
発生日時	不明（平成23年10月7日（金） 12時45分ごろに転覆した船体が発見された。）	
発生場所	不明（千葉県木更津市所在の東京湾アクアライン海ほたる灯から真方位028° 1.1海里付近（概位 北緯35° 28.9′ 東経139° 53.1′）で船体が発見された。）	
事故調査の経過	平成23年10月11日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート 遊、5トン未満 230-03440東京、個人所有 11.95m (Lr) × 1.97m × 0.82m、木 ディーゼル機関、58.84kW、不詳	
乗組員等に関する情報	船長 男性 72歳 一級小型船舶操縦士 免許登録日 平成20年6月25日 免許証交付日 平成20年6月25日 (平成25年6月24日まで有効)	
死傷者等	死亡 1人（船長）	
損傷	全損	
事故の経過	本船は、平成23年10月7日12時45分ごろ、海ほたる付近において、通航船舶により転覆した状態で発見された。 船長は、平成23年10月12日12時53分ごろ、海ほたる付近を航行中の通航船舶により発見され、司法解剖の結果、溺死と判定された。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 3、視界 良好（船体発見時） 海象：波高 約1m（船体発見時）	
その他の事項	船舶等による衝突痕等は認められなかった。 船長は、救命胴衣を着用していなかった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 不明 不明 船長は、溺死した。 本船は、船体に衝突痕がなく、転覆状態で発見され、無人であったことから、船長が落水したも

		<p>のと考えられるが、船体が転覆した状況及び船長が落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>船長は、落水して溺水したのと考えられるが、溺水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>船長が、救命胴衣を着用し、防水型携帯等を使用していれば、転覆直後に救助要請ができた可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が運航されていた際、船長が落水したことにより発生したのと考えられる。</p>	
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救命胴衣の着用と防水型携帯の携行等による緊急連絡手段を確保すること。</li> </ul>	